②次世代型MICE実証実験の実施者の募集

[実証実験の名称を記入ください]

企画提案書

※提出日

※団体名

目次

[1. テクノロジーの概要 1](#_Toc139384972)

[1.1 テクノロジーを有する企業・団体等の名称 1](#_Toc139384973)

[1.2 テクノロジーの名称 1](#_Toc139384974)

[1.3 テクノロジーの概要 1](#_Toc139384975)

[2. 実績・体制 2](#_Toc139384976)

[2.1 自社としての社会実装の実績 2](#_Toc139384977)

[3. テクノロジーの有用性・実装性 3](#_Toc139384978)

[3.1 主催者等が抱える課題、ないし主催者等が取り組むことが望ましい事項の想定 3](#_Toc139384979)

[3.2 テクノロジーの海外対応 3](#_Toc139384980)

[3.3 テクノロジーの活用効果 3](#_Toc139384981)

[3.4 テクノロジーの実装・事業化の目処 3](#_Toc139384982)

[4. 実証目的・検証 4](#_Toc139384983)

[4.1 実証目的 4](#_Toc139384984)

[4.2 検証の実効性 4](#_Toc139384985)

[5. 価格 5](#_Toc139384986)

[5.1 主催者がテクノロジーを活用する際の価格水準 5](#_Toc139384987)

[5.2 「募集Ⅱ」の実施に係る費用の積算 5](#_Toc139384988)

[6. 実証遂行能力、その他 6](#_Toc139384989)

[6.1 効果的な工夫 6](#_Toc139384990)

[6.2 事業計画 6](#_Toc139384991)

[6.3 管理体制等 6](#_Toc139384992)

[6.4 ガイドライン既出テクノロジーとの重複 6](#_Toc139384993)

# テクノロジーの概要

## テクノロジーを有する企業・団体等の名称

*※「募集Ⅰ」の提案書で記載が十分である場合は、省略して構わない。*

本文○○○。

## テクノロジーの名称

*※「募集Ⅰ」の提案書で記載が十分である場合は、省略して構わない。*

本文○○○。

## テクノロジーの概要

*※「募集Ⅰ」の提案書で記載が十分である場合は、省略して構わない。*

*テクノロジーの活用イメージを示した図、ないし活用風景を映した写真等があればお示しください。*

本文○○○。

# 実績・体制

## 自社としての社会実装の実績

*※「募集Ⅰ」の提案書で記載が十分である場合は、省略して構わない。*

本文○○○。

# テクノロジーの有用性・実装性

## 主催者等が抱える課題、ないし主催者等が取り組むことが望ましい事項の想定

*※「募集Ⅰ」の提案書で記載が十分である場合は、省略して構わない。*

本文○○○。

## テクノロジーの海外対応

*※「募集Ⅰ」の提案書で記載が十分である場合は、省略して構わない。*

本文○○○。

## テクノロジーの活用効果

*※「募集Ⅰ」の提案書で記載が十分である場合は、省略して構わない。*

本文○○○。

## テクノロジーの実装・事業化の目処

*※「募集Ⅰ」の提案書で記載が十分である場合は、省略して構わない。*

*※貴社としてのご認識について、いずれかに○を記してください。*

|  |  |
| --- | --- |
| ①研究開発・PoCフェーズ |  |
| ②現場実証フェーズ（今年度末時点でも②と想定） |  |
| ②現場実証フェーズ（今年度末時点では③と想定） |  |
| ③実装・試行導入フェーズ |  |
| ④事業化・運用フェーズ |  |

本文○○○。

# 実証目的・検証

## 実証目的

本文○○○。

## 検証の実効性

本文○○○。

# 価格

## 主催者がテクノロジーを活用する際の価格水準

*※「募集Ⅰ」の提案書で記載が十分である場合は、省略して構わない。*

本文○○○。

## 「募集Ⅱ」の実施に係る費用の積算

*※経費の積算状況については支出計画書により拝見するが、補足事項があれば記載いただきたい。*

本文○○○。

# 実証遂行能力、その他

## 効果的な工夫

*※効果的な工夫を本項で記載せず、他の箇所で記してもよい。その場合は、工夫が記載されている箇所を明示いただきたい。*

本文○○○。

## 事業計画

本文○○○。

## 管理体制等

本文○○○。

## ガイドライン既出テクノロジーとの重複

*※「募集Ⅰ」の提案書で記載が十分である場合は、省略して構わない。*

本文○○○。